

|       |   |              |  |  |  |  |
|-------|---|--------------|--|--|--|--|
| 授業科目名 | 韓国語   | 担当教員<br>李 知映 |  |  |  |  |
| 必修の区分 | 選択  |              |  |  |  |  |
| 単位数   | 2 単位  |              |  |  |  |  |
| 授業の方法 | 講義  |              |  |  |  |  |
| 開講年次  | 1年 第3クオーター  |              |  |  |  |  |
| 講義内容  | この授業は、韓国語を初めて学ぶ人のための基礎クラスである。初めて学習する言語なので、ハングルの文字と発音そして単語と基本文法を学び、「書く・読む」に重点をおいて進める。文法事項に関してはテキストに沿ってバランスよく学習する。韓国語の発音に慣れるため、読む練習を繰り返し行う。新しく習った単語を用いて日常的に頻繁に使う表現を作文しながら学習する。 授業中に作文したものについては、ペアで練習する。また、多様な文章を読み、韓国語に特有の表現を使えるようにする。  |              |  |  |  |  |
| 到達目標  | ① ハングル文字と発音を修得し、韓国語の仕組みが理解できる。<br>② 韓国語で日常会話ができる。<br>③ 韓国語の特有な表現が学び、その背景である文化や歴史が理解できる。   |              |  |  |  |  |
| 授業計画  | 1. イントロダクション<br>• 今後の授業計画と進め方、成績評価方法などについて説明する<br>• 自己紹介、ハングルについて<br>2. 第1課 基本母音子、第2課 基本子音子<br>3. 第3課 基本子音子、第4課 複合子音子と今までの復習<br>4. 第5課 終声と終声のまとめ、第6課 複合母音<br>5. 第7課 終声の初声化、第8課 挨拶と日本語「かな」のハングル表記<br>6. 小テスト①<br>7. 第9課 저는 사토 유미코입니다.<br>8. 第10課 이것은 제 가방이 아닙니다.<br>9. 第11課 생일이 언제 입니까?<br>10. 第12課 이번 일요일에 무엇을 합니까?<br>11. 第13課 김밥 하나하고 떡볶이 주세요.<br>12. 小テスト②<br>13. 第14課 用言の活用<br>14. 第15課 식당이 어디에 있어요?<br>15. 第16課 취미가 뭐예요?<br>16. 第17課 뭐 먹고 싶어요?<br>17. 小テスト③<br>18. 第18課 어제 뭘했어요?<br>19. 第19課 택에 계세요?<br>20. 第20課 일요일에도 문을 여세요?<br>21. 第21課 우리 같이 밥먹으러 가요.<br>22. 第22課 겨울 방학 때 뭐 하려고 해요?<br>23. 第23課 콘서트 같이 갈까요?<br>24. まとめ |              |  |  |  |  |

|                |  |
|----------------|--|
| 事前・事後<br>学習    | ① 習った文字を、声を出して読む。<br>② 授業で扱う課に目を通す。  |
| テキスト           | 丹羽裕美著、ひろば語学院監修『わかる韓国語』初級、駿河台出版社；初版(2023/4/20)  |
| 参考文献           | 梨花女子大学校言語教育院、『Essence Ewha Korean 1 (Japanese)』(2017/01/20)<br>新大久保語学院・李志暎著、『できる韓国語』初級Ⅰ、アスク；新装版(2010/1/1)<br>他、授業中に適宜紹介する。 |
| 成績評価<br>の基準    | 1)課題、授業への参加度 70%<br>2)授業中に行う小テスト 30%   |
| 履修上の注意<br>履修要件 | より詳細な授業計画や方法については授業にて直接指示するが、準備学修(予習・復習、授業外の課題)は韓国語学習において必要不可欠な要素である。授業外での学習にも積極的な取り組みが必要である。                              |
| 実践的教育          | 該当しない。   |
| 備考欄            | 履修人数制限を 25 名までとします。  |